

サロン事業の 手引き



NPO法人共働のまち大野城
PRキャラクター

パートナーシップ活動支援センター

【運営 NPO法人共働のまち大野城】

令和7年

<目次>

1. サロン事業について	P1
2. サロン事業の概要	P2
サロン事業の目的		P2
サロンボランティアについて		P2
サロン開催の要件		P2
サロン活動について		P2
PSセンターが支援すること		P3
申請から報告まで		P3
3. その他	P3
4. 施設利用のルール	P4

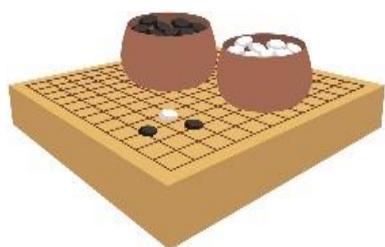
～巻末～

申請書

同意書

サロンボランティア登録用紙

活動実績報告書



1. サロン事業について

パートナーシップ活動支援センター（以下、PSセンター）では、住み慣れた場所で、「地域での支え合い活動や、気軽に交流できる場所づくりを提供する」というコンセプトのもと、**地域の方との情報交換の場**や地区コミュニティにおける**コミュニティ活動などを知っていただく場**となるサロン事業を行っています。また、サロン事業を通して、**コミュニティ活動を担う人材の発掘や育成**につなげるための取り組みをしています。今まで地域活動やサークル活動等に参加したことがない人が、サロン事業をきっかけに、コミュニティセンターを拠点にしてグループになり、人と人がつながることで、地域が活性化することを目的としています。

- 地域の方が楽しめる場所をつくりたい…
- 持っている特技を活かして、地域の方に喜んでもらえる場をつくりたい…
- サロンをきっかけに、地域の方とつながりたい…

そう思っている方、PSセンターと一緒にサロンを始めませんか。
ボランティア活動や地域活動に興味はあるけど、何をしたらいいのか分からない方や、やりたいことはあってもどのように始めたら良いか分からないという方に、相談やアドバイス等の支援を行っています。
一緒に地域を盛り上げましょう♪



2. サロン事業の概要

サロン事業の目的

- ・コミュニティセンターを活用し、地域の人同士の情報交換や地区のコミュニティ活動を知っていただく場をつくる
- ・サロン事業を通してコミュニティ活動を担う人材の発掘や育成を行う
- ・サロン事業を通して多世代の交流を深め、地域活性化につながる場をつくる

サロンボランティアについて

サロン活動を行ってくださる方は「サロンボランティア」の登録をお願いいたします。

- ・特技や技術、趣味や得意分野を活かして、地域づくりをしたい方
 - ・地域みんなが気軽に楽しめる場所をつくりたい方
 - ・ボランティア活動を通して、地域の活性化につなげたい意欲のある方
- サロンボランティアを通して、地域コミュニティの場をつくりませんか？

サロン開催の要件

次のすべての要件を満たす方であればどなたでも主催できます。

- ・※¹ 営利を目的としていない方
- ・政治活動及び宗教活動を目的としていない方
- ・参加者を限定せず、幅広く地区で呼びかける方
- ・多くの方に参加していただけるように、積極的にPR活動を行う方
- ・サロン事業の目的に賛同していただける方
- ・サロンボランティアへの登録

※¹ 営利…参加費を自分の利益とすること。

以下の活動は営利に入るので、利用することができません。

- ・サロンを開くにあたり、かかった費用以上の参加費を徴収すること
- ・別の教室への勧誘

サロン活動について

サロン運営	サロンボランティアで運営する。(準備や片付け等含む)
施設予約	サロンボランティアで行う。 (周知の期間が必要なため、1カ月先の予約をお願いします。)
参加費	施設使用料の負担を考慮し設定する。※(例：100円)
チラシ(PR)	サロンボランティアが作成し、印刷と配布を行う。 (作成が難しい方は職員がサポートします。)
更新(1年ごと)	毎年3月末に継続の意向を確認します。活動の振り返りをPSセンター職員と行い、4月に申請書を提出してください。 (サロン事業の目的に沿わない場合等で更新できないこともあります。)

※…利益が出る設定はできません。かかった費用と徴収した参加費を報告書に記入してください。

PSセンターが支援すること

- ・サロン活動や、その他コミュニティ活動についての相談やアドバイス
- ・行政センター発行のコミュニティ通信に開催日程を掲載
- ・コミュニティセンターホームページやSNSに、サロンに関する記事を掲載
- ・コミュニティセンター内に、サロンのチラシを掲示・設置

※コミュニティセンター内に設置するチラシの印刷費は無料です。

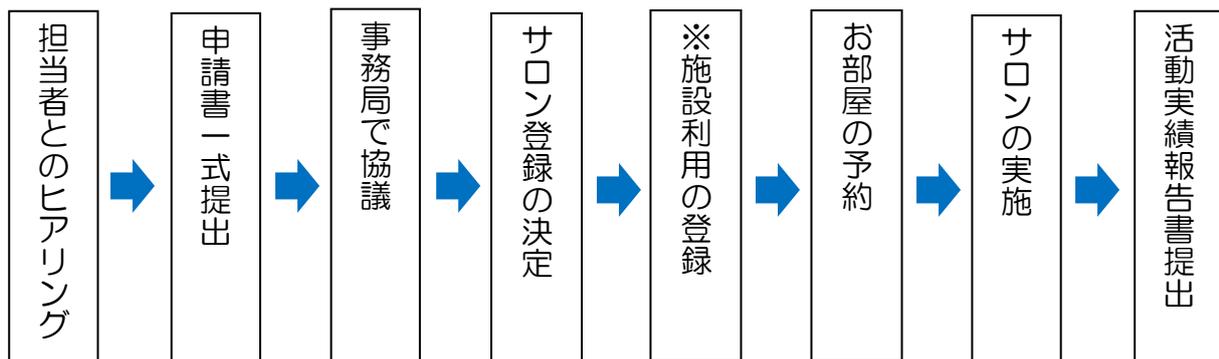
※コミュニティセンター外にチラシを配布する場合、印刷費はサロン団体の負担となります。

申請から報告まで

サロン開催申請書・同意書・サロンボランティア登録申込書を提出してください。
事務局で協議後、サロン登録の決定をいたします。（付帯条件がつく場合もあります。）
活動終了ごとに、活動実績報告書の提出をお願いします。

また年度末に活動の振り返りをPSセンター職員と行い、報告書と次年度の申請書の提出をお願いします。（継続の意思を確認）

《申請から活動の流れ》



※施設利用登録の際、身分証明書が必要です。

3. その他

- ・PSセンターから、サロン参加者へのアンケート依頼をする場合があります。
- ・コミュニティセンター内に、メールボックスを開設することができます。（メールボックスは、私書箱にもなります。詳しくはお問い合わせください。）

4. 施設利用のルール

施設利用のルールに従って各部屋を利用してください。

- 一回の使用時間は3時間まで
- 冷暖房費は1時間分のみサロン団体が負担
- 2か月先まで予約が可能

お部屋名	使用料金			冷暖房費	備考・用途
	1時間	2時間	3時間		
視聴覚室	280	560	840	230	プロジェクターあり 講演にも使用可
研修室1	110	220	330	110	1と2を併用して利用可 学習や会議
研修室2	110	220	330	110	
研修室3	230	460	690	230	南コミのみ
交流室1	110	220	330	110	1と2を併用して利用可 和室
交流室2	110	220	330	110	
談話室	110	220	330	110	
調理室(コンロ1台)	110	220	330	設備無し	調理室のみの利用不可
健康室	280	560	840	230	南コミのみ
多目的室	280	560	840	880	舞台・椅子設備、照明代別途
ふれあいホール (半面)	160	320	480	1760	半面のみ区切って使用可 照明代別途(冷暖房は全面のみ)

サロン終了後、PSセンター職員が部屋の点検をします。ルールが守られていない場合は、次回以降のサロン開催をご遠慮いただく可能性がありますので、ご了承ください。



- ①部屋は綺麗に使ってください。
- ②部屋を元の状態に戻してください。
 - 物を動かした場合は、元の位置に戻してください。
 - テーブルを台拭き等で拭いてください。
 - ほうきとちり取りで床の掃除をしてください。
(健康室・交流室は掃除機が有りますので、掃除機をかけてください。)
 - 窓を閉め、施錠をして退出してください。
- ③ごみは各自お持ち帰りください。
- ④部屋を使用中に建物または付属設備等を破損し、もしくは損傷し、または滅失したときは状況を報告し、PSセンター職員の指示に従ってください。
- ⑤その他部屋利用の注意事項については、窓口で配布しております、「施設利用の手引き」をご覧ください。(施設利用の登録時にお渡しします。)

同意書

- サロン事業の主旨を理解し、同意したうえで運営します。
- 参加者同士の情報交換の場、及び気軽に交流を図る場としてのサロン開催に努めます。
- 営利の活動はしません。(販売・他教室への勧誘など)
- 政治活動及び宗教活動はしません。
- 暴力団及び暴力団員と関わりはありません。
- 参加者は限定せず、幅広く呼びかけサロンを開催します。
- 多くの方が参加できるように、PR活動を積極的に行います。
- 事業終了後は、必ず報告書を提出します。
- 活動に必要な備品、印刷物などは各サロンで用意します。
- 代表者は他のサロンボランティアを支援し、適切なボランティア活用に努めます。
- 事業担当職員と協議を重ね、よりよいサロン運営に努めます。
- サロン参加者へのアンケート等の依頼には協力します。
- 活動の様子等を、HPやSNS、コミュニティ通信に掲載する場合には協力します。
- 不適切な運営が発覚した場合は、事業の取り消しを行います。

サロン開催に伴い、以上の内容について同意します。

年 月 日

代表者 _____

サロンボランティア登録申込書

登録日		年	月	日
サロン名				
(ふりがな) お名前		生年月日 S · H · R 年 月 日		
ご住所 〒 -				
電話番号 自宅・携帯・その他()		メールアドレス		
緊急連絡先 (お名前)		(続柄)		
(電話番号)				
資格や特技				
ひとこと				

サロンボランティアについて

- 特技や技術、趣味や得意分野を活かして、地域づくりをしたい方
- 地域みんなが気軽に楽しめる場所をつくりたい方
- ボランティア活動を通して、地域の活性化につなげたい意欲のある方

※ご記入いただいた個人情報は厳重に管理し、サロン活動に関しての連絡及びボランティア保険対象者の名簿作成のために使用させていただきます。その他の目的には使用しません。登録内容に変更がございましたら、お知らせください。

サロン番号	
-------	--

令和 年 月 日

NPO 法人共働のまち大野城
 理事長 穴井 芳春 様

活 動 実 績 報 告 書

サロンを開催しましたので、下記の通り報告します。

記

サロン名			
記入者	氏 名		
活動日時	令和	年	月 日 (曜日) 時 分～ 時 分
参加人数	名	サロンボランティア人数	名
かかった費用	_____ 円		
	内訳：部屋代 _____ 円 冷暖房費 _____ 円 その他 _____ 円		
徴収した参加費	_____ 円		

※【以下は記入任意です】 PSセンターに報告・相談があれば自由にご記入ください

お困りごと (課題・問題等)	
その他	

記入いただいた個人情報はPSセンターにて厳重に管理いたします。

パートナーシップ活動支援センター【運営 NPO法人共働のまち大野城】

ご不明な点などありましたら、
お近くの下記コミュニティセンターにお問い合わせください。

北パートナーシップ活動支援センター

〒816-0912

大野城市御笠川1丁目17番1号

(北コミュニティセンター内)

TEL (092) 513-0099

FAX (092) 504-5102

東パートナーシップ活動支援センター

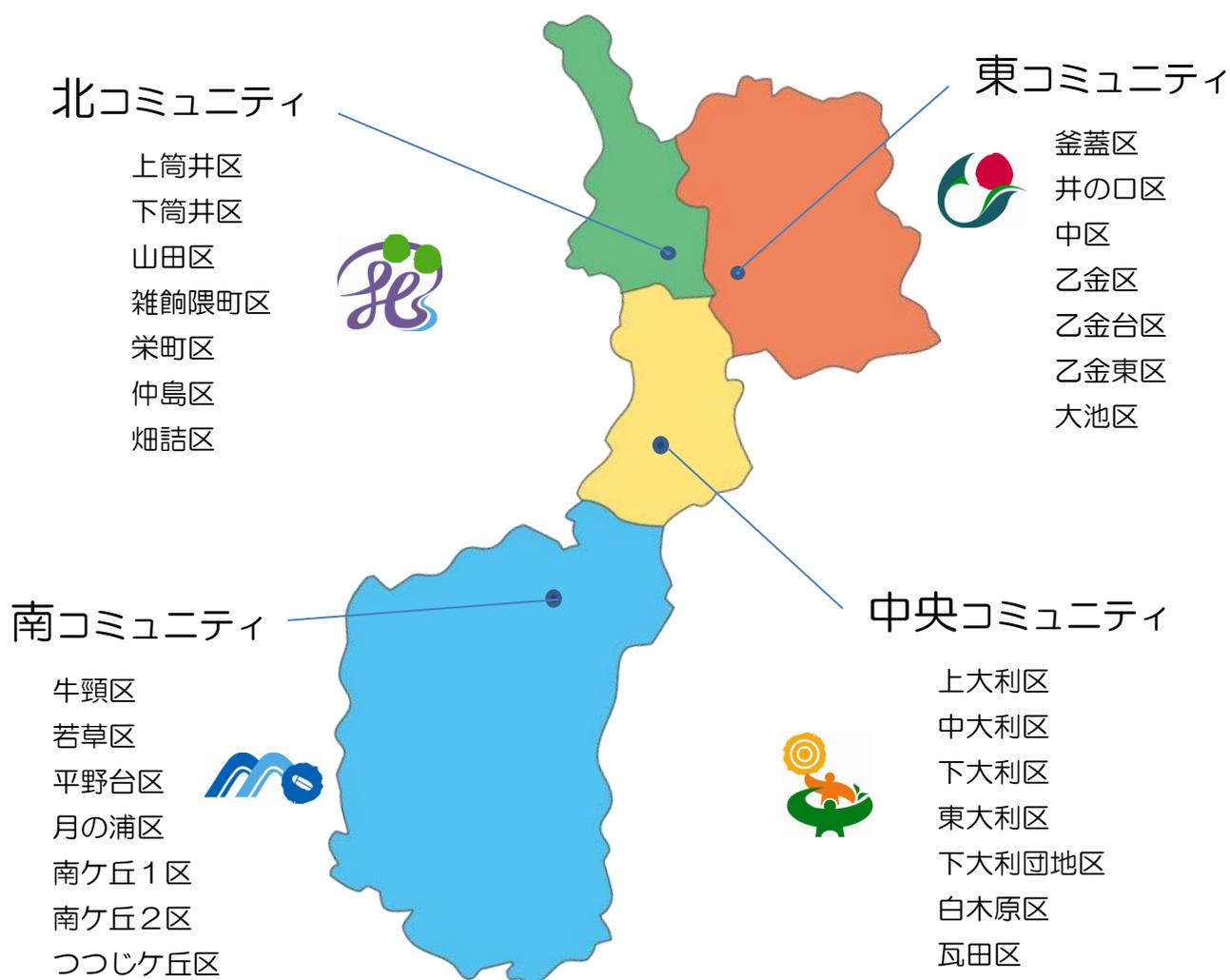
〒816-0904

大野城市大池2丁目2番1号

(東コミュニティセンター内)

TEL (092) 504-1428

FAX (092) 504-1595



南パートナーシップ活動支援センター

〒816-0964

大野城市南ヶ丘5丁目9番1号

(南コミュニティセンター内)

TEL (092) 596-0686

FAX (092) 596-0348

中央パートナーシップ活動支援センター

〒816-0942

大野城市中央1丁目5番1号

(中央コミュニティセンター内)

TEL (092) 573-3127

FAX (092) 587-6277